

担当理事：藤浩、大賀正一

委員長：笹原洋二 副委員長：家原知子

委員：磯田健志、木下義晶、古賀友紀、五味玲、田尻達郎、成田敦、安井昌博（五十音順）、菊田敦（オブザーバー）

2021年度の活動報告

- 1) 「20歳未満に発症する血液疾患と小児がんに関する疫学研究」による学会疾患登録
 - ・2020年症例：2021年の日本小児血液・がん学会でポスター報告
日本小児血液・がん学会 HP での公開
 - ・2021年症例：2022年5月31日登録締め切りとし現在集計中
- 2) 「20歳未満に発症する血液疾患と小児がんに関する疫学研究」改訂第4版の倫理審査
 - ・アセント（低学年用・高学年用）の作成を行った。
 - ・学会研究審査委員会および理事長施設に提出し、承認後に HP 公開を行っている。
 - ・2021年6月30日の人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（新指針）に従い、中央一括倫理審査を可能としている。希望施設において、理事長施設における中央倫理審査申請を受け、対応中である。
 - ・各施設倫理審査状況の把握のため、学会事務局への施設倫理審査承認書の提出と、文書による同意取得の徹底をお願いする周知を登録施設に行った。
- 3) COVID-19に関するガイダンス、関連論文の調査、HPでの情報提供
 - ・一般向け、医療者向けに分けて HP で公開している。
- 4) 関連研究班との事業
 - ・厚生労働科学研究班「全国がん登録の利活用に向けた学会研究体制の整備とその試行、臨床データベースに基づく臨床研究の推進、及び国民への研究情報提供の在り方に関する研究班（平田班）へ小児がんに関連する学会として出席し、情報交換を行っている。

2022年度の活動計画

- 1) 症例登録事業の今年度の状況の確認・解析・公開
 - ・2021年登録集計を学術集会でポスター報告および学会 HP にて公開する。
 - ・登録項目に基づいた解析について血液腫瘍と固形腫瘍の WG にて検討し、年次報告として学会誌等に報告する。
- 2) 症例登録事業の倫理審査体制の管理
- 3) COVID19 関連の HP での情報提供
- 4) 関連班研究との連携